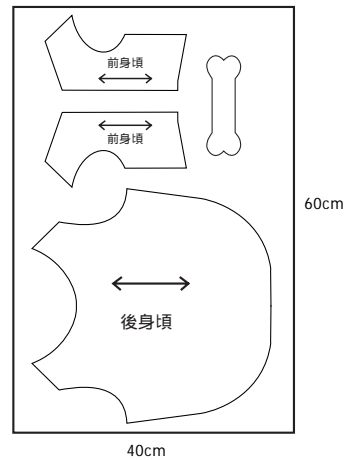


手作りワンちゃん服を作るには

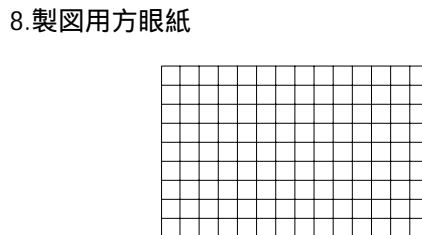
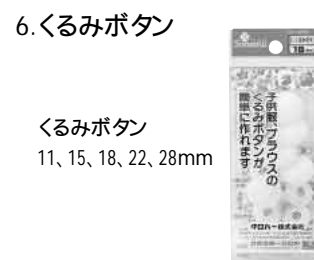
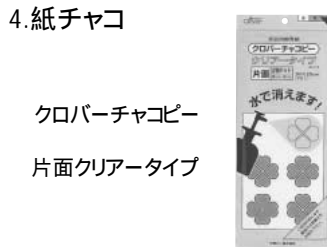
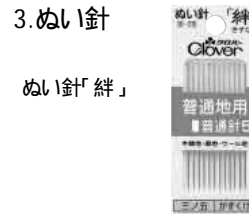
材料

1. デニム生地.....40cm×60cm
2. ギンガムチェック地.....40cm×60cm
3. ステッチ糸.....1巻(色は生地に合わせて)
4. くるみボタン 15mm.....5~6個
5. マジックテープ.....1本
6. ミシン糸.....生地に合わせて

各パーツの名称と型紙配置



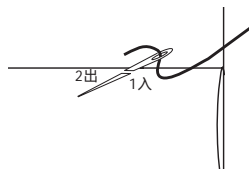
用具 & 材料



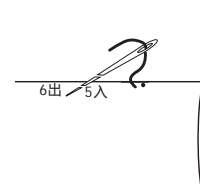
9. アイロン
10. ミシン

まつり縫い

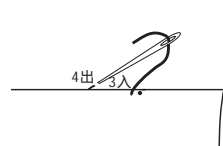
① 折り返した布に針を刺します。



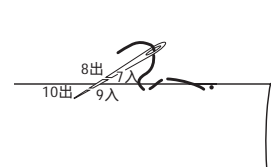
③ 下の布をすくったら、
また上の布をすくいます。



② 横にずらして、下の布をすくいます。この時に表に糸が出ないようにできるだけ少なくてすくいます。



④ ②③をくり返します。



お洋服を作る前にお読みください

犬には様々な種類があり、その数は200種以上とされています。犬種によって体型が変わり、同じ犬種でも個体によって大きさが違ってきますので、洋服を作る前に必ず愛犬の採寸が必要となります。正しい寸法を取って、あなたの愛犬に合った洋服を作ってあげてください。

この手づくりワンちゃん服の型紙は、チワワやヨークシャー・テリアなどの小型犬の体型を標準に展開しています。大きさが同程度でも形が大きく変わる犬もいますので、まず下記のサイズ表にご記入の上、進めてください。

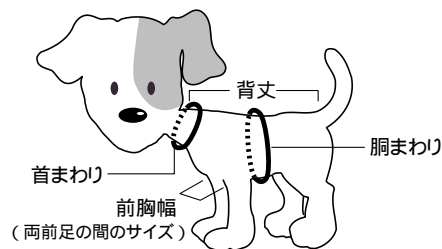
サイズの測り方

人間と違って犬は、じっとしていません。なるべく犬の負担にならないよう犬の機嫌の良い時に、自然に四つ足で立った姿勢で顔は出来るだけ正面を向いた状態で採寸しましょう。また、毛の長い犬の寸法を測る場合は余り締め付けず、ゆったりと測ります。毛足の長さの余裕があった方が、服を着た時に良く見えます。

*寝ている時に採寸するとサイズが変わりますので、避けてください。

洋服サイズ表

サイズ	胴まわり	首まわり	背丈	前胸幅
SS型紙サイズ	36cm	26cm	26cm	6cm
S型紙サイズ	43cm	31cm	31cm	7cm
M型紙サイズ	49cm	36cm	36cm	10cm
愛犬サイズ(A)	cm	cm	cm	cm
余裕サイズ(B)	cm	cm	- cm	cm
愛犬の服サイズ(A+B)	cm	cm	cm	cm
変更サイズ	cm	cm	cm	cm



余裕サイズ

余裕サイズを何cmにするかは作られる方のご自由ですが、必ず必要です。一般的には3cm程度は必要です。ただし、背丈には不要です。お好きなサイズに決めてください。今後すぐに大きくなるとされる愛犬には少し大きめの余裕を見ておきましょう。ただし、あまり大きくとるとそで口から腕が抜けたり、引っかかって転倒したりする恐れがありますので、ご注意ください。

チワワ&ヨークシャー・テリア向きの型紙について

チワワ&ヨークシャー・テリアは非常に小柄で足が細く、そで口から足が抜けたり引っかかったりしやすいため、そで口のみ違った型をご用意しています。チワワ&ヨークシャー・テリアの服をお作りの方にはお勧めです。

型紙サイズの選び方

① 簡単ソーイング

上記のサイズ表に愛犬サイズ(A)と余裕サイズ(B)を記入します。そして、愛犬の服サイズ(A+B)を計算します。記入できたら、「胴まわり」の欄を見てください。そして、上の型紙サイズの中で、一番近いサイズを選んでください。ただし愛犬の服サイズと同じかそれより大きなサイズを選んでください。

型紙からそのサイズを選び、お洋服を作ります。ただし、背丈だけはかなり個体差がありますので、調整が必要な場合は調整してください。

(**型紙の直し方**を参照)

また、男の子の場合、おトイレの仕方より、前丈を調整する必要があります。型紙の前丈と愛犬の前丈を一度ご確認ください。必要な場合は前丈を短くしてください。

② ぴったりソーイング(**型紙の直し方**を参照)

まず、「簡単ソーイング」同様に愛犬の服サイズ(A+B)まで記入し、型紙サイズを選んでください。

次に、その選んだ型紙サイズと愛犬の服サイズの誤差を変更サイズに記入します。この型紙は「胴まわり」を変更すると、「首まわり」も変更されます。両サイズを別々に変更することはできません。そのため、「首まわり」の変更サイズが「胴まわり」の変更サイズに比べて、大きい場合は「首まわり」サイズを基準にして、型紙サイズを選び直してください(首が入らなくなる可能性があります)。

もう一つなるべく合ったお洋服にするために、「前胸幅」サイズを調整します。これは、「胴まわり」サイズと連動しているため、「前胸幅」サイズを変更した場合は、「胴まわり」サイズも変更します。「前胸幅」サイズを増やした場合は「胴まわり」サイズを減らし、「前胸幅」サイズを減らした場合は「胴まわり」サイズを増やします。ただし、あまり変更するとフォルムそのものが変わるため、思っていたデザインと変わってしまう可能性が強くなります。伸縮性のある生地や多少の誤差なら、そで口に余裕がありますので変更しない方が良いと思われます。バグやシーザー、フレンチブルドッグなどは多少変更が必要かもしれません。サイズを確認してください。

また、男の子の場合、おトイレの仕方より、前丈を調整する必要があります。型紙の前丈と愛犬の前丈を一度ご確認ください。必要な場合は前丈を短くしてください。

型紙の直し方

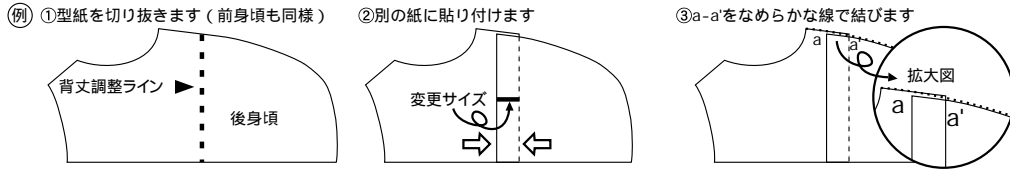
型紙サイズの直し方の方法は、いろいろとありますが、ここでは比較的簡単な方法をご紹介します。
この方法にこだわらず、ご自分なりの直し方でご自由にお直しく下さい。
また、型紙を直される場合、型紙がバラバラになるため、製図用方眼紙や別の紙に貼ることをお勧めいたします。

① 背丈の調整

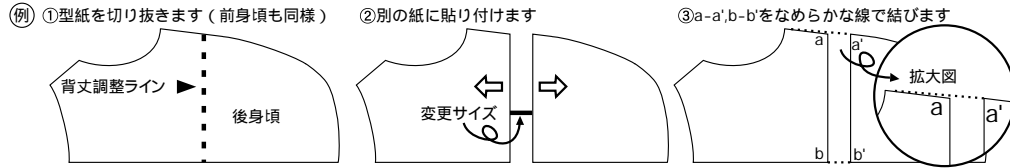
型紙の背丈調整ラインで変更します。

また、前丈も同サイズ変更した方が良いと思われます。ただ、男の子、女の子の関係もありますので、愛犬に合わせて調整サイズをお考えください。

【縮める場合】



【広げる場合】



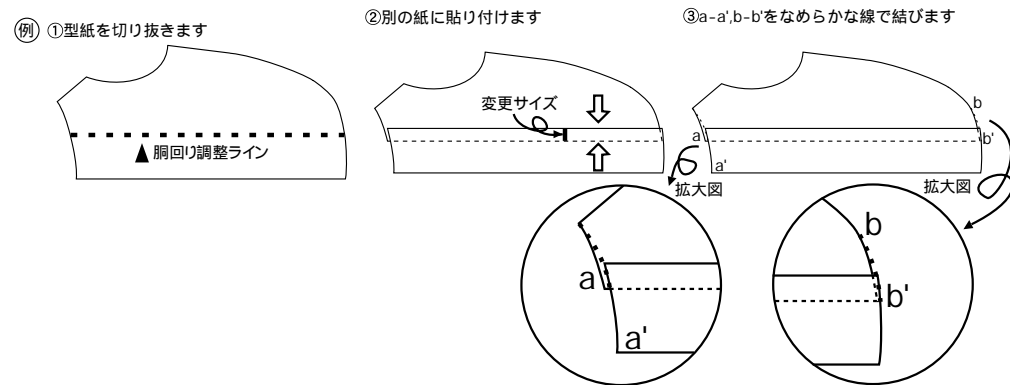
② 胸回りの調整

型紙の胸回り調整ラインで変更します。

変更のポイント

前身頃と後身頃がある場合は、両方で調整します。ただし前身頃を変更すると前胸幅も変わりますのでご注意ください。前胸幅を変更する必要がない場合は後身頃だけ調整します。

【縮める場合】<後身頃>...前身頃も同様に調整します



【広げる場合】<後身頃>...前身頃も同様に調整します

